

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 2 月 2 1 日
契 約 業 者 名	日本工営株式会社 東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町五丁目 4 番地
業 務 の 名 称	R 6 横浜湘南道路水文調査業務
業 務 場 所	自) 神奈川県横浜市栄区田谷町 至) 神奈川県藤沢市城南 1 丁目
業 種 区 分	地質調査業務
業 務 概 要	一般国道 4 6 8 号横浜湘南道路の環境影響評価書に基づき、過年度に設置した地下水位観測孔の地下水位の観測及び、観測孔の設置を行い、一般国道 4 6 8 号横浜湘南道路の施工が地下水位に与える影響について確認する。
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 4 月 1 3 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 3 月 3 1 日
変 更 前 の 契 約 金 額	2 2 , 4 1 8 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	6 , 6 8 8 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	2 9 , 1 0 6 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	1. 直接調査費 ・現地調査の結果、土質条件に相違があったため、機械ボーリングを増工、水位観測機器の故障対応が必要となったため、観測井戸保守管理を増工し、サウンディング及び原位置試験を追加する。 ・関係機関と協議の結果、横浜湘南道路トンネル工事の工事進捗に伴い、層別沈下計の観測が必要となったため、層別沈下計モニタリングを追加する。 2. 間接調査費 ・現地調査の結果、現場内小運搬が必要なため、運搬費を増工、観測井戸の新規設置に伴い、通信型水位計の数量が変更したため、システム運用費を増工し、機械ボーリングに伴う汚泥処理が必要なため、汚泥処理を追加する。